

西東京剣連発第208号

令和4年11月15日

加盟団体会長 各位

西東京剣道連盟

会長 宮林高夫

(公印省略)

12月合同稽古会（東大和）及び1月合同稽古会（調布）の中止について

標記の12月11日（日）に予定しておりました合同稽古会（東大和）につきましては、10月21日付け文書をもって開催する旨を告知し、主管団体の東大和市剣道連盟においては会場確保の手続きをはじめとする準備を進めていただいておりますが、全国的に新型コロナウイルス新規感染者数の第8波が始まっているとの報道がされる中、東京都においても近日中に1万人を超える可能性が高い状況となっております。また、西東京剣道連盟においても、先月中旬以降、加盟団体からのコロナ感染報告が毎週複数の団体から届く状況が続いています。

このため、主管団体と協議を行うとともに役員間で協議した結果「中止」することを決定しましたのでお知らせ申し上げます。

さらに、1月8日（日）に計画している合同稽古会（調布）につきましても、主管団体において会場を確保し実施に向けた検討を進めていただいておりますが、同様に「中止」することを決定しましたので併せてお知らせ申し上げます。

なお、2月18日（土）の合同稽古会（東久留米）及び3月の合同稽古会（日野）につきましては、現時点では、今後の感染状況の推移を見ながら主管団体とも調整を行い計画に従って開催する予定です。